

ココペリー（山口！今ここから国際文化の会） & 山口県立大学（地域実習・アフリカ社会文化論）の初コラボ☆

木島タロー ゴスペルワークショップ

～みなさんといっしょにゴスペルを歌いながら、歌に込められた歴史にふれる会～

10/6（土）

山口県立大学体育館 午後5時半～7時半

中学生以上資料代 500 円（山口県立大学生は無料）

主催：ココペリー（山口！今ここから国際文化の会）

共催：公益財団法人・ラボ国際交流センター

後援：山口県立大学国際文化学部

問い合わせ：ラボ・インターナショナルボランティアリーダー・ココペ

リー代表 大黒みづえ 090-4145-9105

hellodaikokuchan@gmail.com

山口県立大学国際文化学科学生 五十部奈緒美

y11ni005@gmail.com

上記連絡先のいずれかに電話またはメールでお申し込みください。先着 200 名程度です。

17世紀、奴隷船により故郷から遠く離れたアメリカに強制的に連行されたアフリカ人たちがいた。彼らは手足を鎖に繋がられ並べられた船底で、衛生的に悲惨な状況の中、3人に1人が死亡し海に捨てられた。生き残りアメリカに着いた者は安価でアメリカ人に買われていった。その彼らが心のよりどころを求めて仲間と密かに口ずさんだ唄、それがゴスペルの始まりルーツとなる「Spirituals/黒人霊歌」。ゴスペルを通して、アフリカの文化に、アメリカの歴史に触れてみてください。彼らを感じた自分自身を押し進めるビートをみなさんも共に歌い、感じてみませんか？



木島タロー

国立音楽大学教育科卒業後、関東圏の米軍基地内のいわゆる黒人教会で契約ミュージシャンとしての演奏を続ける。親友でもある M・D・Stokes（作品等がステラ・アワードに3度のノミネート）に単独師事。

プロデュースした作品が [インターナショナル・ソングライティング・コンペティション](#)・ゴスペル部門の最終選考に残る等、常に教会に根付く黒人ゴスペルシンガー達と活動を共にしてきた。メジャーでは光永亮太（キティ）、Asami (avex) のアルバムにコーラス指揮で参加。

山口県立大学ホームページ

<http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>

木島タローホームページ

<http://tarokijima.com/>